

横浜General Pediatricsフォーラム

(第35回横浜小児感染症懇話会)

日時：2018年9月5日(水)

一般演題 19:00~19:45

特別講演 19:50~20:50

会場：崎陽軒本店4F「ダイナスティー」(裏面地図)

〒220-0011 横浜市西区高島2-13-12 TEL 045-441-8880 (代表)

【開会の辞】 藤沢市民病院 臨床検査科 清水 博之 先生

一般演題 19:00~19:45

座長：済生会横浜市南部病院 副診療部長 兼 小児科・新生児内科

主任部長 田中 文子 先生

1) 『10%グロブリン製剤の製剤的特徴』

日本血液製剤機構 山原 卓

2) 『小児尿路感染症におけるESBL産生菌と非産生菌の臨床像の比較』

国立病院機構 横浜医療センター 小児科 矢内 貴憲 先生

3) 『当院における最近の百日咳症例の経験～今後の展望をふまえて～』

藤沢市民病院 こども診療センター 伊波 勇輝 先生

【特別講演】 19:50~20:50

座長：藤沢市民病院 臨床検査科

清水 博之 先生

『日米が直面している予防接種に関する課題』

聖マリアンナ医科大学病院 小児科 講師 勝田 友博先生

【閉会の辞】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター

大山 宜孝 先生

共催：横浜小児感染症懇話会

一般社団法人 日本血液製剤機構

参加費：1,000円(研修医,学生は無料)

— 軽食を取りながらの、イブニングセミナー形式とさせていただきます。つきましては先生の所属するご施設の院内規定をご確認の上、ご対応いただくようお願い申し上げます —